

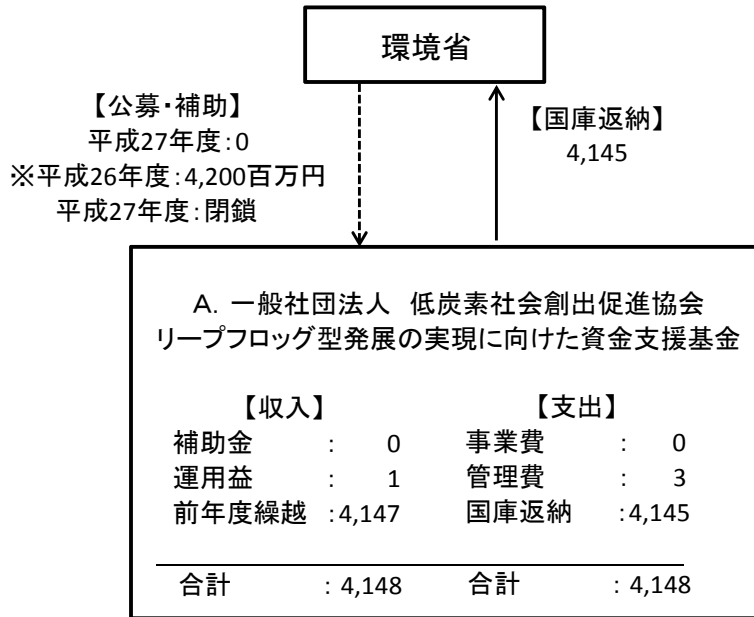
平成28年度基金シート (環境省)

基金の名称	リープフロッグ型発展の実現に向けた資金支援基金	担当部局	地球環境局						
基金事業の名称	リープフロッグ型発展の実現に向けた資金支援基金事業	担当課室	国際連携課国際協力室						
基金の造成法人等の名称	一般社団法人低炭素社会創出促進協会	作成責任者	国際協力室長 水谷 好洋						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第1号ホ、同第3号、地球温暖化対策の推進に関する法律第3条第2項特別会計に関する法律施行令第50条第7項第1号	関係する計画・通知等	エネルギー基本計画(平成26年4月閣議決定) 攻めの地球温暖化外交戦略(平成25年11月) 日本再興戦略-JAPAN is BACK-(平成25年6月) 当面の地球温暖化対策に関する方針(平成25年3月)						
事業の目的	途上国のリープフロッグ型発展の実現に向けた低炭素設備等導入事業に要する経費を補助することにより、民間企業等による優れた低炭素技術等を活用した事業投資を促進し、途上国における温室効果ガスを削減するとともに、二国間クレジット制度(以下「JCM」という。)を通じて我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成に資すること。								
事業概要 (5行程度。別添可)	(1) <input checked="" type="checkbox"/> 取崩し型 <input type="checkbox"/> 回転型 <input type="checkbox"/> 保有型 <input type="checkbox"/> 運用型 <input type="checkbox"/> その他 (2) <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 債務保証 <input type="checkbox"/> 利子助成・補給 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 補てん <input type="checkbox"/> 出資 <input type="checkbox"/> 調査等 <input type="checkbox"/> その他 補助金を活用して、途上国のリープフロッグ型発展の実現に向けた資金支援基金事業に対する補助金を交付する事業を実施するもの(補助率:1/2以下)。								
基金の造成の経緯①	基金造成年度	平成26年度	当初・補正・予備費 会計区分	当初 (エネルギー対策特別会計)		国費額 (単位:百万円)	4,200		
	資金交付の形態	直接交付	原資となった資金の名称	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金		補助金適正化法適用の有無	有		
基金の造成の経緯②	追加年度	-	当初・補正・予備費 会計区分	-		国費額 (単位:百万円)	-		
	資金交付の形態	-	原資となった資金の名称	-		補助金適正化法適用の有無	-		
国庫返納の経緯①	年度	平成27年度	国庫返納額 (単位:百万円)	4,145					
	理由	当該年度に基金を廃止したため							
終了予定時期	【基金事業の終了予定時期】:交付決定候補事業が客先都合で取りやめとなったため、平成27年度に基金廃止済 【基金事業の新規申請受付終了時期】:平成26年11月に新規申請受付終了済								
過去に実施した見直しの概要	平成27年度より、基金のあり方を見直して間接補助方式で実施することとした。								
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果目標	成果指標	成果実績	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 42年度
	JCMを通じて、温室効果ガスを平成42(2030)年度までの累積で5,000万から1億t-CO2削減・吸収する	JCMを通じた累積の温室効果ガス排出削減・吸収量	成果実績	万tCO2	-	0	-	-	-
			目標値	万tCO2	-	0.0008	-	-	5,000~10,000の内数
達成度	%	-	0	-	-	-	-		
成果目標の達成度の評価	基金としての実績は平成26年度のみであるため、基金を引き継いだ補助事業により引き続き目標の達成を図る。								
【参考】レビューシートにおける成果目標及び成果実績 (アウトカム)	作成年度	平成27年度	事業名	“一足飛び”型発展の実現に向けた資金支援事業(プロジェクト補助)			事業番号	0073	
	成果目標	成果指標	成果実績	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 -年度	目標最終年度 42年度
	JCMを通じて、温室効果ガスを平成42(2030)年度までの累積で5,000万から1億t-CO2削減・吸収する。	JCMを通じた累積の温室効果ガス排出削減・吸収量	成果実績	万tCO2	0.3	15	-	-	-
目標値	万tCO2	5,000~10,000	5,000~10,000	-	-	-	5,000~10,000		
達成度	%	0.003~0.006	0.15~0.3	-	-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	活動実績	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み		
	温室効果ガス削減が見込める事業への交付決定件数	活動実績	件	-	0	-	-		
当初見込み	件	-	1	-	-	-			

収入・支出等 (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度見込み			
	前年度末基金残高 (a)		-	-	4,147	-			
	収入	国からの資金交付額	-	4,200	-	-			
		運用収入	-	1	1	-			
		(うち国費相当額)	-	(1)	(1)	-			
		その他	-	-	-	-			
	合計(b)		-	4,201	1	-			
	支出	事業費	-	-	-	-			
		管理費	-	54	3	-			
		合計(c)	-	54	3	-			
国庫返納額(d)		-	-	4,145	-				
当年度末基金残高 (a+b-c-d)		-	4,147	-	-				
(うち国費相当額)		-	4,147	-	-				
補助等に関する 交付決定実績 (単位:百万円)	交付決定年度	単位	交付決定額	支出年度					
				25年度	26年度	27年度	28年度	29年度以降	
	25年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
	26年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	0件 : 0	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
		件:金額	1件 : 4,000	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
	27年度実績 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
	28年度見込み	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -
	出資実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み		
新規出資額 (下段:当初見込み)		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
出資償還金		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
出資毀損額		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
出資残高		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
債務保証実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み			
	新規債務保証 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
	債務保証終了額	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
	新規代位弁済	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
債務保証残高	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -			
貸付実績 (単位:百万円)	実績及び残高	単位	25年度	26年度	27年度	28年度見込み			
	新規貸付 (下段:当初見込み)	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
		件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
	貸付金回収額	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
	新規貸倒	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -		
貸付残高	件:金額	- : -	- : -	- : -	- : -	- : -			

基金方式の必要性	基金事業の類型 (該当するものを選択)	<input type="checkbox"/> ①法律の根拠のあるもの <input type="checkbox"/> ②不確実な事故等の発生に応じて資金を交付する事業 <input type="checkbox"/> ③資金の回収を見込んで貸付等を行う事業 <input type="checkbox"/> ④事業の進捗が他の事業の進捗に依存するもの <input checked="" type="checkbox"/> ⑤その他		左記に該当する理由
	基金方式によらざるを得ない理由	国際入札案件での基金活用を想定しており、日本の会計年度とプロジェクトを実施するホスト国の会計期間の差異を考慮し、資金を機動的に運用するため基金方式によって本事業を実施したところ。なお、平成27年度予算より、基金方式を見直し、間接補助方式により事業を実施することとした。		
保有割合 (基金事業に要する費用に対する保有基金額等の割合)	-	算出根拠	-	
		上記算出根拠に用いた事業見込みの考え方	事業見込みに用いた指標	-
			積算根拠	-
使用見込みの低い基金等の該当の有無	使用見込みの低い基金等の該当の有無 (有 / 無)			
	【有の場合、該当する理由】	①事業を終了した基金に該当		
	【使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討結果】	基金残高は精算手続などの所要の手続きを経た上で平成27年度に国庫返納済		
基金への拠出時期・額の適切性の点検	【一括交付の場合】一括交付が必要であった理由	-		
	【分割交付の場合】追加時期及び金額を決定する際の考え方	-		
基金事業・基金の造成法人等への調査・検査等の実施状況	基金の廃止に伴い管理費について調査・確認を行った			
対応状況	<p>【事業所管部局】 当該基金については、交付決定候補事業が客先都合で取りやめとなったため、所要の手続きを経た上で、平成27年度に基金を廃止し、国庫返納を行った。</p> <p>【行政事業レビュー推進チーム】 平成26年度に交付決定候補事業が客先都合で取りやめとなったことに伴い、平成27年度中に基金の点検を行った上で基金残額を国庫へ返納し、基金を廃止した。</p> <p>【対応事項】 -</p>			
基金の設置法人等の適格性の点検	選定方法等	-		
	行政事業レビュー推進チームによる点検結果	-		
備考	<p>「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律施行令の一部を改正する政令」(平成26年政令第341号)及び「基金造成費補助金等の活用に関する指針について」(財計第2534号)の公布・発出を受け、平成26年11月25日付けで実施要領の改正を行った。</p> <p>平成26年秋のレビュー テーマ・事業名：地球温暖化対策に関するPDCAサイクルの在り方 とりまとめ： ・「温暖化防止国民運動事業」、「低炭素価値向上に向けた社会システム構築支援基金」、「二国間オフセット・クレジット制度の構築等事業」、「一足飛び」型発展の実現に向けた資金支援基金／ADB拠出金」について、地球温暖化対策全体の中での事業の位置づけの明確化等を図りながら、各事業が達成すべき定量的なCO2削減目標等を設定すべきではないか。仮に、個別単位で目標を設定することが困難な事業であるとしても、分野別に複数の事業を大括り化し、分野ごとの目標を設定すべきではないか。 ・また、CO2を1トン削減するため、これまでに実施した対策のコスト分析を進めること等により、いくらまでの費用を許容するのかの基準を可能な限り定め、費用対効果の意識をもって、それぞれの事業を進めるべきではないか。限られた予算を効果的に活用するには、1円当たりのCO2削減量が一番大きい事業から実施していくことを基本とすることが最も適切であり、どの事業がCO2削減に最も効果的なのかを正確に把握することが必要ではないか。 対応状況：各事業の達成すべき定量的なCO2削減目標は約束草案に基づき設定。費用対効果の審査指針を定め、JCMプロジェクトにおけるエネルギー起源CO2の費用対効果を重視して案件を採択。</p>			

※平成27年度実績を記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

(※)平成27年度に交付決定候補案件の入札を予定していたが、客先都合で案件とりやめとなったことから、基金残金を速やかに国庫返納した。

	A. 一般社団法人 低炭素社会創出促進協会			B.		
	費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
費目・使途 ("資金の流れ") においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	人件費	職員給与 等	2			
	管理費その他	事務所賃借料 等	1			
	計		3	計		-

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法人番号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)
1	一般社団法人 低炭素社会創出促進協会	1010005020215	リープフロッグ型発展の実現に向けた資金支援基金の管理	3